

平成28年度事業計画書

公益社団法人 江戸川区薬剤師会

I 公益目的事業

公益目的事業とは、認定法第2条第4号に定められた事業で「学術、技芸、慈善その他の公益に関する種類の事業」であり、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」と定められている。本会での公益目的事業は、会営臨海薬局を中心とした事業で本会全体の収支の約92%を占めている。

1. 薬剤師等の倫理的かつ学術的水準を高めるとともに薬学又は薬業の進歩発展のための事業

(1) 薬学、医学、医療等に関する情報提供、研修会等の企画・運営

① えど薬研修会の開催

- ・年間計画を策定し、年10回開催する。

② 地区研修会の開催

- ・年2回の地区薬剤師研修会を開催する。

③ エリア研修会の開催

- ・地域限定の研修会を開催する。(葛西地区年4回、小岩地区年3回)

(2) 薬事関係法規等の遵守と適正化を目的とする事業

① 班組織を活性化して、情報の伝達、法令遵守の徹底を図る。

② 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の遵守を徹底するため、薬事衛生自治指導員による巡回指導及び自主点検をより効果的に実施する。

③ 法改正等で薬局が行う手続きや注意事項がある際には、随時会員へ通知する。

④ 平成28年度に予定されている「診療報酬改定」に備えた保険講習を実施する。

(3) 薬学生の実務実習の受入体制の整備

受入れ薬局の体制整備を充実させ、より有効的な実務実習を実現する。

- ・指導薬剤師のためのレベルアップ講習会を年1回実施する。

- ・実務実習生の全体講習会を各期2回実施する。

- ・実務実習の補完実習として、下記の集合実習を実施する。

■集合実習

卸商見学	学校薬剤師
夜間・休日調剤	災害時医療
医薬品適正使用啓発活動	薬物乱用防止活動
在宅訪問調剤	薬局製剤
スポーツファーマニスト	漢方(実技・講義)
OTC販売	

(4) スポーツファーマシストの育成

「SP の認知度向上」「SP の育成・スキル向上」「ドーピング相談窓口の運営」を軸とする活動に取り組み、地域社会における SP の存在意義を高める。また、選手及びスポーツに励む一般の方に対してアンチ・ドーピングの重要性について訴求し、健全なスポーツライフをサポート出来るスポーツファーマシストを育成する。

■SP の認知度向上

- ・ 当会ホームページ、会報誌「えど薬だより」、Facebook 等を通じてスポーツに関連する有益な情報を提供する。またホームページにおいては SEO 対策に取り組むことにより、SP 情報ページの閲覧者を増やし、PR ツールとしての機能を強化させる。
- ・ 江戸川区との連携をさらに強化し、アスリートはもとより区民に対しての活動機会を増やす。
- ・ 区主催のスポーツイベント「ウォーキングフェスタえどがわ」等の参加者に対して、「医薬品」「サプリメント」「栄養」等をテーマとする小冊子「読む薬～スポーツを楽しむすべての皆さまへ～」を配布し、健康かつ安全にスポーツを楽しめるよう啓発する。
- ・ 江戸川マラソン等のスポーツ大会において、アスリート及び関係者に対して、肺活量測定ブースを設置、測定者にリーフレット「その薬飲んでも大丈夫!？」とランナー向けフライヤーを配布の上、注意喚起とともに当委員会のドーピング相談窓口を紹介し「うっかりドーピング」を防止する。

■SP の育成・スキル向上

- ・ ドーピング相談対応スキルの向上を目的とし、スモールディスカッション形式で実際の相談事例に取り組むための参加型セミナーを開催する。また、相談者が服薬中の場合、症状の経過を想定した上での服薬指導も行う等、薬剤師の職能を存分に生かすことのできる SP を育成する。アスリートからのあらゆる相談に適切な対応を行える SP を育成する。
- ・ 現役のアスリートを講師として招き「薬にまつわる体験」「薬剤師に期待すること」等をテーマとする有資格者及び新規資格取得者対象の講演会を開催し、SP 活動におけるモチベーションの向上、SP に対するアスリートのニーズの把握に役立てる。
- ・ スポーツドクター・栄養士・トレーナー等の他職種との交流会を開催し、情報共有及び連携強化に努める。

■ドーピング相談窓口の運営

- ・ ドーピング相談窓口を継続して運営する。
- ・ 「相談対応薬局一覧」を HP に掲載し、ドーピング相談対応薬局を広く周知させる。
- ・ 現在、開設されているドーピング相談窓口の安定した応需体制を維持する。

(5) 災害・防災対策の強化

災害対策委員会は、災害時支援認定薬剤師（以下「E-DSAPという」）をはじめとする災害・防災対策の課題を解決していく。

- ① 毎月、第4週火曜日を委員会の開催日として、定例化
- ② E-DSAP取得のための研修会の実施
 - ・認定をするための研修会を年4回開催し、その研修会をすべて修了した者をE-DSAPとして薬剤師会に登録する。
 - ・年4回実施する研修会の内容
 - ・各研修とも補講を1回実施する。
- 1回目 「江戸川区地域防災計画」と「東京都災害時薬剤師班活動マニュアル」（東京都）
- 2回目 「災害時の備蓄医薬品の供給体制と流れ」
- 3回目 「SGD形式による災害時の調剤技術について」
- 4回目 「災害時を想定した実践ロールプレイ」
 - ・研修会は「日本薬剤師研修センター研修受講シール」の申請を行なう。
 - ・研修を受講できなかった人のためにムービー等による補講を実施する。
- ③ 継続研修
 - ・災害時支援認定薬剤師（E-DSAP）の技能・知識の向上を企図し認定研修の第3回目、4回目を継続研修として2回実施する。
- ④ スキルアップ研修
 - ・E-DSAP認定者の技術・知識の向上を狙いとした、スキルアップ研修を実施する。
- ⑤ 災害時支援認定薬剤師の募集活動
 - ・50名の認定薬剤師を確保するための募集活動を行なう。
 - ・ダイレクトメールなどを利用して大規模な募集活動を行う。
 - ・E-DSAP取得のための研修会をすべて受講し修了した薬剤師には「認定証」「登録証」「E-DSAPバッジ」「今日の治療薬」を授与する。
- ⑥ 日帰りの視察・研修の実施
 - ・常総市の被害状況を視察・研修
- ⑦ 行政・他団体との連携
 - ・行政・関係団体との連携・提携を強化・推進するため、行政・他団体との連携会議を年4回実施する。
- ⑧ その他の災害対策委員会活動
 - ・BCP（災害BCP，感染症BCP）の作成
 - ・災害・防災に関するすべての窓口としての役割をになう。

2. 保健医療及び公衆衛生の向上と増進に寄与する事業

(1) 地域医療連携の調整・推進

- ・休日当番薬局の体制整備

- ・電子お薬手帳を利用した薬局間連携のシステム構築
- ・医薬品の安定供給を図るため臨海薬局を含む薬局間でのくすりの小分け
- ・三師会及び医療五団体の協力・連携の強化
- ・包括支援センター主催の地域連携会議への出席
- ・健康ステーション拠点設置の推進

薬局を地域に密着した健康情報の発信拠点として位置づけ、健康に関する相談や情報提供を行う。

- ・「電子おくすり手帳」導入の推進

日本薬剤師会が推奨する「電子おくすり手帳」を会員・非会員薬局を問わず、説明会、情報提供等を通して導入を推進する。

(2) 行政等関係機関等への協力

① 委嘱を受けた下記委員会への協力

- 「江戸川区介護認定審査会」委員(5名)
- 「江戸川区公害健康被害補償診療報酬審査会」委員(2名)
- 「江戸川区国民健康保険運営協議会」委員
- 「江戸川区食育推進連絡会」委員
- 「順天堂「高齢者福祉・医療の複合施設地域連携協議会」委員
- 東京都薬物乱用防止指導員(2名)
- 「江戸川区精神障害者退院促進支援連絡調整会議」委員
- 江戸川区新型インフルエンザ情報連絡会
- 「江戸川区熟年相談室(地域包括支援センター)運営協議会」委員
- 「江戸川区学校保健委員会」委員(2名)
- 感染症予防対策委員会(オブザーバー)
- 区東部二次医療圏地域災害医療連携会議
- 熟年者支援ネットワーク会議
- 小松川パートナーシップ会議メンバー
- 「江戸川区介護保険事業等改定検討委員会」委員
- 在宅医療・介護連携強化研修準備委員会

② 使用済み注射針の回収

- ・専用容器での回収が年々徹底してきており、本年度はさらに昨年度の専用容器での回収率約96.3%を100%に高める。
- ・現在、区が東京都薬剤師会から買い入れ、当会に供与している回収専用容器を、仕入れコスト削減のため、当会経由で東京都薬剤師会へ発注できるように区への要請を継続して行う。
- ・「特別管理産業廃棄物管理責任者報告書」を届け出る必要性の周知、届け出状況の適正化を進める。
- ・使用済み注射針の回収対応薬局をHPに掲載し、区民の利便性向上を図る。

(3) 一般人向け保健医療、公衆衛生等に関する情報提供、講演会、啓蒙イベント等の企画・運営

① 区民健康講座

- ・年3回区民のための健康講座を開設する。また、区民への告知手段として区報への掲載、町内掲示板への掲示、介護施設等への案内チラシの配布などを行い、受講者の拡大を図る。

② お薬相談

- ・薬剤師会と区民との大切な接点と言うべき「お薬相談」を事務局で行う予約による相談以外に区民まつりやウォーキングフェスタにおいても実施する。また、健康講座や地域から依頼された講座等においても「お薬相談」の時間を設けるなど区民との接点となる相談機会の創出に努める。

③ 喘息セミナー

- 江戸川区と共催で区内の喘息患者に対して喘息に関する講演を行い、同時に吸入薬の正しい使い方などについて経験ある薬剤師を指導する。

④ ホームページの充実

- ・会員及び区民向けの情報提供・情報共有を定期的に行う。
- ・ビジュアル化の一環として会員薬局の外観写真を掲載し、集客に貢献する。
- ・「E-DSAP」「ポスターコンクール受賞作鑑賞」「ドーピング相談対応薬局一覧」ページ等新たなコンテンツを作成し、HPのさらなる充実化を図る。
- ・定期的にアクセス分析を行い、アクセス数増加に向けた対策に取り組む。

⑤ ipadによる情報の共有化

- ・会員への情報伝達のツールとしてGメールを最大限活用するため、従来の情報伝達手段であるFAX,会報誌に加え、必要に応じて同時にGメールで情報を伝達する。

⑥ 会員拡大の推進

- ・会員数の拡大を企図したプロジェクトチームを結成し、会員の種別、会費などを多角的に検証して、会員拡大に向けた方策をまとめる。

⑦ 多職種連携の強化

- ・今後、増大が確実な居宅・在宅・介護における医療連携の一環として、看護師、ケアマネジャー、福祉施設関係を含めた多職種連携会議を開催する。

(4) 学校その他集団施設での薬物等に関する講習会、啓蒙イベント等の企画・運営

新学習指導要領に基づき小学生・中学生・都立高に対する保健授業のへ支援強化や保護者・教職員を対象に「薬の正しい使い方」・「薬物乱用」・「飲酒・喫煙による健康障害」等について講習会を拡充する。

(5) 「くすりの正しい使い方」ポスターコンクール実施

区内の小・中学校の児童・生徒を対象に「くすりの正しい使い方」の啓蒙活動の一環としてポスターコンクール実施する。

- ①小学校低学年・高学年、中学校の中から江戸川区教育委員会賞、江戸川区薬剤師会会長賞など受賞作品15点を選定し、選定された15作品の応募者・ご家族、関係者を招いて表彰式を行う。表彰式では、表彰状、記念品を授与する。
- ②江戸川区教育委員会賞、江戸川区薬剤師会会長賞については、カレンダーにして受賞者をはじめ関係各所に配布する。
- ③全応募作品の中から佳作以上の優秀作品については、展示会場にて展示を行なう。
- ④選定結果については、応募者はもとより江戸川区内の小・中学校、PTA連合会、区をはじめとして関係個所にお知らせする。

3. 医薬分業の促進及び地域医療の発展に関する事業

(1) 会営臨海薬局の運営

臨海薬局を地域のモデル薬局として位置づけ、ハード面では最新の医療機器・機材の導入により調剤の効率化を図ると共にクリーンルームの運用体制の更なる充実を図る。他方ソフト面では、薬剤師の資質向上のための勉強会の開催、各種研修会や講習会等への積極的な参加を通じて薬剤師としての多能化を目指す。

・無菌調剤に関する研修(マニュアル研修および実技研修)年3回

- ①携帯電話からも相談可能な「おくすりホットライン」や事前予約によるお薬相談への対応
- ②医薬分業の促進による患者サービスの向上
東京臨海病院に配置しているフロアレディールを積極活用し、処方せんFAX(ENIファーマシー)の利用拡大による面分業を推進する。
- ③クリーンルームの共同利用
共同利用の運用体制に基づき、状況に応じた効率的なクリーンルームの共同利用を推進する。
- ④在宅医療への取組強化
体制を整備し在宅医療への取組を強化する。
- ⑤服薬指導の強化
薬剤師の職能を拡大し、患者に対する服薬指導を強化するため、薬局内研修を推進する。同時に職員の eラーニング受講を積極的に支援し、職員に対するスキルアップをサポートする。
- ⑦実務実習生の受入
定期的に実務実習生の受入を行い、指導体制の充実を図る。
・第Ⅰ期:2名、第Ⅱ期:1名、第Ⅲ期:1名
- ⑧薬剤師会の各種運営事業への参加
薬剤師会が実施している各種運営事業への参加を通じて、薬剤師としてのモチベーションを高め、薬剤師としての総合力の向上を目指す。

(2) 救急医薬品・災害時医薬品の備蓄

災害時の医薬品備蓄品を計4年間にわたり毎期750万円分を購入し、災害時における医薬品の供給体制を構築する。

(3) 災害時における薬局の稼働機能を強化及び医薬品備蓄施設(薬事センター)としての機能整備

災害時における薬局を稼働させるための機能強化体制を整える。また江戸川区と連携のうえ、医薬品備蓄施設(薬事センター)としての管理運営体制を整備し、災害発生時に備える。

・災害時想定訓練:年1回

(4) 患者から信頼される「かかりつけ薬剤師」の育成

II 収益事業

収益事業は、公益目的事業、共益事業、法人会計以外の事業であり、本来の公益目的事業を支えるため、資金の不足を補う公益補助事業となる。この事業で発生した利益を一定の基準に基づき、公益目的事業財産に繰り入れなければならないと規定されている。

1. 地域医療の発展に関する事業

- ① 夜間・休日急病診療所における調剤・医薬品管理のための薬剤師の配置
- ② 勉強会・講習会による参加薬剤師の育成
- ③ 年末年始、ゴールデンウィーク時における夜間・休日急病診療所への薬剤師配置に関する区からの完全受託
- ④ 必要に応じて「調剤マニュアル」を随時改定し、参加薬剤師への周知徹底を図る。

2. 学校その他集団施設の保健衛生・環境衛生の適正化に関する事業

- ① 学校薬剤師による学校その他集団施設の環境検査
- ② 区立の幼稚園・小学校・中学校・都立校の環境検査と指導
- ③ 学校薬剤師の資質向上を図るため、研修会・講習会に参加する。
- ④ 古い環境検査器具を漸次保守調整し、必要な場合は購入する。

III 共益事業

共益事業とは、公益目的事業及び収益事業以外の主に会員向けのサービス事業で、この事業で発生した利益を一定の基準に基づき、収益事業と同様に公益目的事業財産に繰り入れなければならないと規定されている。

1. 相互扶助等事業

(1) 会報誌「えど薬だより」の企画・編集・発行

- ・上部団体や関連団体等からの配布物をえど薬だよりに同封し、情報共有する。「えど薬だより」の企画・編集・発行

(2) 会員情報の管理

- ・会員管理ソフト内の会員名簿の情報を更新する。

(3) 班組織の活性化

- ・薬局・薬剤師にとって必要性、重要性を勘案してテーマを選定し、班会合を通してその深度化を図り認識を深める。

(4) レセプト支援

- 電子レセプトシステムの未設置薬局に対し、会の電子レセプトシステムを利用してもらい、レセプト申請を支援する。

2. 医薬品及び医療資材の普及と適正化に関する事業

(1) 薬事関連図書の斡旋

(2) 医療資材の販売

IV 法人・その他

法人・その他事業とは、会の運営全般に関する事項を取扱う事務局の運営を中心とした事業で会費の徴収、各種イベントの企画・開催、行政機関、上部団体、医療5団体との対応など、公益目的事業、収益事業、共益事業に属さない事業を取扱う。

1. 事務局の運営

- (1) 理事会・正副会長会議の開催
- (2) 運営委員会の開催
- (3) 諸規程の制定・改正
- (4) 班会合の開催
- (5) 会員の入退会及び会費の徴収に関する管理
- (6) 会の経理・会計及び総務

2. 定時総会等各種イベントの企画・運営

- (1) 定時・臨時総会の開催
- (2) 新年懇親会の開催
- (3) 三師会及び医療五団体の企画・運営

- (4) 設立10周年記念事業プロジェクトの推進
- (5) 電子お薬手帳、よや薬、メディカルケアステーションなどの商品説明会の実施

3. 関係機関に対する協力に関する事業

- (1) 東京都薬剤師会の地区組織としての活動
- (2) 区から委嘱された委員(委員会)としての活動

4. 薬剤師会館(仮称)の調査と建設計画策定

災害時の緊急医療救護所、災害拠点病院の設置を想定した、備蓄医薬品の確保、多拠点化を推進するため、薬剤師会館(仮称)を建設の調査・研究を行うと同時に、資産取得の資金の積立を行う。

- (1) 土地の取得方法(リース、購入など)の調査・研究
- (2) 候補用地の物色
- (3) 資産取得積立金(特定資産)の積立

■平成28年度 事業区分と委員会等

委員会等	事業区分	主な事業活動
会営薬局委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会営臨海薬局の運営 ・災害時医薬品の備蓄 ・電話・面談によるお薬相談 ・処方せんFAXコーナーの運営 ・クリーンルームの共同利用
公衆衛生委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・使用済み注射針の回収 ・介護関連事業所等での講演 ・介護、在宅医療に関する事項
研修委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・えど薬研修会の開催 ・地区研修会の開催 ・地域限定研修会の開催
実務実習生受入薬局委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・実務実習生の受入 ・指導薬剤師による意見交換会の開催
災害対策委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・E-DSAPの認定研修、補講の開催 ・E-DSAPの管理運営 ・被災地の視察・研修の実施 ・災害時に備えた教育・訓練・勉強会の開催
スポーツファーマシスト(SP)委員会	公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツファーマシストの育成 ・講習会、研修会の開催
夜間・休日急病診療所調剤委員会	収益事業	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間急病診療所の薬剤師の配置 ・休日急病診療所の薬剤師の配置
学校保健委員会	収益事業 公益目的事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等での環境検査 ・学校、各種団体等での講演
保険委員会	共益事業 公益目的事業 //	<ul style="list-style-type: none"> ・レセプト支援 ・自治指導、保険の指導者研修 ・薬の小分け
総務委員会	公益目的事業 // // // // 共益事業 // // 法人・その他 //	<ul style="list-style-type: none"> ・休日当番薬局の管理 ・区民健康講座・お薬相談会 ・区民まつり、ウォーキングフェスタ ・ホームページの管理・運営 ・会報誌の発行 ・図書・医療資材の販売 ・会員情報の管理 ・事務局運営 ・委嘱された委員会への対応

平成28年度収支予算書

公益社団法人 江戸川区薬剤師会

平成28年度事業区分及び収支予算

(単位:千円)

事業区分	事業細目		平成28年度概算予算		
			売上・収入	事業費・管理費	収益
公益目的事業	会営臨海薬局の運営		941,352	944,093	△ 2,741
	災害時医薬品の備蓄				
	クリーンルームの共同利用				
	介護・在宅医療関連				
	処方箋FAXコーナー				
	電話及び面談によるお薬相談				
	薬の小分け(薬局～薬局)	ネットワークの整備			
	休日当番薬局	アサイン・お知らせ			
	介護施設での講演				
	健康講座、街角お薬相談	講演会&お薬相談			
	区民まつり、ウォーキングフェスタ	お薬相談			
	使用済み注射針の回収				
	江戸川区薬剤師会研修				
	地区研修				
	地域限定研修会				
	保険の指導者研修会	都薬の指導者研修受講			
	スポーツファーマシストの育成・活動	研修会、講演会の開催			
	自治指導、保健所調査				
実務実習生受入れ	指導薬剤師会議				
ホームページの管理・運営	情報発信				
収益事業	学校の環境検査		30,398	29,893	505
	夜間急病診療所への薬剤師配置				
	休日急病診療所への薬剤師配置	年末年始、ゴールデンウィーク			
共益事業	会報誌発行		1,184	1090	94
	レセプト支援	保険請求事務			
	医療資材、斡旋図書の販売				
	会員管理	名簿作成			
法人・その他	医療関連団体との連携	三師会、医療五団体	17,823	13,998	3,825
	行政等から委嘱を受けた委員会への出席				
	都薬等上部機関との対応				
	行政等の対応窓口				
全事業計			990,757	989,074	1,683

■委員会

事業の名称	担当役員	事業委員長
公衆衛生委員会	佐藤 昌義	大林 武史
夜間・休日急病診療所調剤委員会	有阪 捷子	栗原 清
学校保健委員会	石井 和子	藤井 修
研修委員会	篠原 昭典	三木 学
スポーツファーマシスト委員会	佐藤 昌義	遠藤 敦
災害対策委員会	篠原 昭典	北川 太郎
保険委員会	篠原 昭典	那須 英司
実務実習受入薬局委員会	篠原 昭典	黒田 雅子
会営薬局委員会	有阪 捷子	小野 幸夫
総務委員会	篠原 昭典	篠原 昭典

平成28年度事業収支予算

1. 売上・収入	990,757千円
2. 事業費・管理費	989,074千円
3. 経常損益	1,683千円

■全事業収支内訳

(単位：円)

事業名	収支項目	予算額
公益目的事業	売上・収入	941,352,000
	事業費	944,093,000
	経常収益	△2,741,000
収益事業	売上・収入	30,398,000
	事業費	29,893,000
	経常収益	505,000
共益事業	売上・収入	1,184,000
	事業費	1,090,000
	経常収益	94,000
法人その他	収入	17,823,000
	管理費	13,998,000
	経常収益	3,825,000
全事業計	売上・収入	990,757,000
	事業費・管理費	989,074,000
	経常収益	1,683,000

平成28年度収支予算(総括表)

(単位:円)

項目	上期計	下期計	年計
収入の部			
公目的事業	466,350,000	473,218,000	939,568,000
会営臨海薬局	464,178,000	470,612,000	934,790,000
お薬相談事業	1,800,000	1,800,000	3,600,000
その他	372,000	806,000	1,178,000
収益事業	14,313,000	15,085,000	29,398,000
夜間・休日急病診療所	7,716,000	10,868,000	18,584,000
学校環境検査事業	6,597,000	4,217,000	10,814,000
共益事業	42,000	42,000	84,000
法人その他事業	11,967,000	9,740,000	21,707,000
会費等収入	11,168,000	6,674,000	17,842,000
雑益その他	799,000	3,066,000	3,865,000
収入の部計	492,672,000	498,085,000	990,757,000
支出の部			
事業費・管理費	482,728,800	506,345,200	989,074,000
商品仕入	411,799,000	416,041,000	827,840,000
広告宣伝費	184,000	0	184,000
旅費交通費	2,024,500	2,274,000	4,298,500
通信運搬費	1,331,000	1,683,000	3,014,000
事務費	2,342,500	3,406,000	5,748,500
会議費	1,156,300	993,700	2,150,000
イベント費	151,500	291,000	442,500
接待交際費	640,000	1,100,000	1,740,000
雑費	6,000	7,000	13,000
役員報酬	1,150,000	1,610,000	2,760,000
社員給与	39,846,500	56,170,000	96,016,500
法定福利費	4,956,000	5,270,000	10,226,000
福利厚生費	189,000	408,500	597,500
通勤費	2,828,500	3,254,000	6,082,500
採用費	0	0	0
教育費	120,000	120,000	240,000
業務委託費	3,686,000	2,373,000	6,059,000
修繕費	472,000	547,000	1,019,000
施設費	5,309,500	5,819,000	11,128,500
支払保険料	134,000	0	134,000
施設備品費	0	0	0
租税公課	508,500	1,549,000	2,057,500
支払手数料	469,000	452,000	921,000
諸会費	1,025,000	167,000	1,192,000
寄付金	0	0	0
減価償却費	2,400,000	2,810,000	5,210,000
雑支出	0	0	0
支出の部計	482,728,800	506,345,200	989,074,000
経常収支	9,943,200	△ 8,260,200	1,683,000
当期一般正味財産増減額	9,943,200	△ 8,260,200	1,683,000

平成28年度公益目的事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
会営臨海薬局	464,178,000	470,612,000	934,790,000		934,790,000
お菓相談事業	1,800,000	1,800,000	3,600,000		3,600,000
実務実習受入	342,000	684,000	1,026,000		1,026,000
会費等収入			0	1,784,200	1,784,200
補助金等		72,000	72,000		72,000
雑益その他	30,000	50,000	80,000		80,000
収入の部計	466,350,000	473,218,000	939,568,000	1,784,200	941,352,200
支出の部			0		
事業費	454,393,300	465,095,700	919,489,000	24,603,736	944,092,736
商品仕入	411,787,000	415,966,000	827,753,000		827,753,000
広告宣伝書	74,000	0	74,000	33,000	107,000
旅費交通費	970,500	1,150,000	2,120,500	741,840	2,862,340
通信運搬費	475,500	817,000	1,292,500	871,662	2,164,162
事務費	961,500	2,335,000	3,296,500	944,722	4,241,222
会議費	732,800	614,700	1,347,500	226,050	1,573,550
イベント費	151,500	291,000	442,500	0	442,500
接待交際費	0	0	0	522,000	522,000
雑費	6,000	7,000	13,000	0	13,000
役員報酬	0	0	0	1,551,120	1,551,120
社員給与	26,062,000	29,141,000	55,203,000	13,411,568	68,614,568
法定福利費	3,356,000	3,785,000	7,141,000	1,733,770	8,874,770
福利厚生費	111,000	332,000	443,000	86,829	529,829
通勤費	1,495,000	1,395,000	2,890,000	850,868	3,740,868
採用費	0	0	0	0	0
教育費	120,000	120,000	240,000	0	240,000
業務委託費	717,000	525,000	1,242,000	880,092	2,122,092
修繕費	388,000	547,000	935,000	25,200	960,200
施設費	2,960,000	3,919,000	6,879,000	2,388,219	9,267,219
支払保険料	75,000	0	75,000	33,158	108,158
施設備品費	0	0	0	0	0
租税公課	435,000	1,546,000	1,981,000	22,950	2,003,950
支払手数料	114,500	133,000	247,500	154,800	402,300
諸会費	1,001,000	72,000	1,073,000	66,878	1,139,878
寄付金	0	0	0	0	0
減価償却費	2,400,000	2,400,000	4,800,000	59,010	4,859,010
雑支出		0	0		0
支出の部計	454,393,300	465,095,700	919,489,000	24,603,736	944,092,736
経常収支	11,956,700	8,122,300	20,079,000	△ 22,819,536	-2,740,536
他会計振替			0	77,138	77,138
当期一般正味財産増減額	11,956,700	8,122,300	20,079,000	△ 22,742,398	-2,663,398

平成28年度収益事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
夜間・休日急病診療所	7,716,000	10,868,000	18,584,000		18,584,000
学校環境検査事業	6,597,000	4,217,000	10,814,000		10,814,000
会費等収入				1,000,000	1,000,000
補助金等					
雑益その他					0
収入の部計	14,313,000	15,085,000	29,398,000	1,000,000	30,398,000
支出の部			0		
事業費	8,862,500	15,175,500	24,038,000	5,855,136	29,893,136
商品仕入	0	0	0		0
広告宣伝費	0	0	0	38,500	38,500
旅費交通費	389,000	397,000	786,000	147,840	933,840
通信運搬費	50,500	48,500	99,000	173,712	272,712
事務費	763,000	8,000	771,000	188,272	959,272
会議費	41,000	8,000	49,000	263,725	312,725
イベント費	0	0	0	0	0
接待交際費	0	0	0	609,000	609,000
雑費	0	0	0	0	0
役員報酬	0	0	0	309,120	309,120
社員給与	4,497,000	12,452,500	16,949,500	2,672,768	19,622,268
法定福利費	0	0	0	345,520	345,520
福利厚生費	0	0	0	17,304	17,304
通勤費	589,500	1,089,000	1,678,500	169,568	1,848,068
採用費	0	0	0	0	0
教育費	0	0	0	0	0
業務委託費	2,456,000	795,000	3,251,000	175,392	3,426,392
修繕費	0	0	0	29,400	29,400
施設費	0	0	0	475,944	475,944
支払保険料	0	0	0	6,608	6,608
施設備品費	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	26,775	26,775
支払手数料	76,500	72,500	149,000	180,600	329,600
諸会費	0	0	0	13,328	13,328
寄付金	0	0	0	0	0
減価償却費	0	305,000	305,000	11,760	316,760
雑支出	0		0		0
支出の部計	8,862,500	15,175,500	24,038,000	5,855,136	29,893,136
経常収支	5,450,500	△ 90,500	5,360,000	△ 4,855,136	504,864
他会計振替			0	△ 37,857	△ 37,857
当期一般正味財産増減額	5,450,500	△ 90,500	5,360,000	△ 4,892,993	467,007

平成28年度共益事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
事業及び受託事業収入					
医療資材	42,000	42,000	84,000	0	84,000
会費等収入				1,100,000	1,100,000
補助金等					
雑益その他					
収入の部計	42,000	42,000	84,000	1,100,000	1,184,000
支出の部					
事業費	86,000	153,000	239,000	850,792	1,089,792
商品仕入	12,000	75,000	87,000		87,000
広告宣伝費	0	0	0	8,800	8,800
旅費交通費	36,000	36,000	72,000	18,480	90,480
通信運搬費	33,000	38,500	71,500	21,714	93,214
事務費	0		0	23,534	23,534
会議費	0		0	60,280	60,280
イベント費	0		0	0	0
接待交際費	0		0	139,200	139,200
雑費	0		0	0	0
役員報酬	0		0	38,640	38,640
社員給与	0		0	334,096	334,096
法定福利費	0		0	43,190	43,190
福利厚生費	0		0	2,163	2,163
通勤費	0		0	21,196	21,196
採用費	0		0	0	0
教育費	0		0	0	0
業務委託費	0		0	21,924	21,924
修繕費	0		0	6,720	6,720
施設費	0		0	59,493	59,493
支払保険料	0		0	826	826
施設備品費	0		0	0	0
租税公課	0		0	6,120	6,120
支払手数料	5,000	3,500	8,500	41,280	49,780
諸会費			0	1,666	1,666
寄付金			0		0
減価償却費			0	1,470	1,470
雑支出			0		0
支出の部計	86,000	153,000	239,000	850,792	1,089,792
経常収支	△ 44,000	△ 111,000	△ 155,000	249,208	94,208
他会計振替			0	△ 39,361	△ 39,361
当期一般正味財産増減額	△ 44,000	△ 111,000	△ 155,000	209,847	54,847

平成28年度法人・その他事業収支予算

(単位:円)

項目	上期	下期	年計	配賦	配賦後
収入の部					
会費・入会金					
会費収入	11,168,000	6,674,000	17,842,000	△ 3,884,000	13,958,000
入会金収入	0	0	0		0
補助金等	11,000	0	11,000		11,000
雑益その他	788,000	3,066,000	3,854,000		3,854,000
受取利息	0	0	0		0
事務代行費	0	921,000	921,000		921,000
その他	788,000	2,145,000	2,933,000		2,933,000
収入の部計	11,967,000	9,740,000	21,707,000	△ 3,884,000	17,823,000
支出の部					
管理費	19,387,000	25,921,000	45,308,000	△ 31,309,664	13,998,336
商品仕入		0	0		0
広告宣伝費	110,000	0	110,000	△ 80,300	29,700
旅費交通費	629,000	691,000	1,320,000	△ 908,160	411,840
通信運搬費	772,000	779,000	1,551,000	△ 1,067,088	483,912
事務費	618,000	1,063,000	1,681,000	△ 1,156,528	524,472
会議費	382,500	371,000	753,500	△ 550,055	203,445
イベント費	0	0	0	0	0
接待交際費	640,000	1,100,000	1,740,000	△ 1,270,200	469,800
雑費	0	0	0	0	0
役員報酬	1,150,000	1,610,000	2,760,000	△ 1,898,880	861,120
社員給与	9,287,500	14,576,500	23,864,000	△ 16,418,432	7,445,568
法定福利費	1,600,000	1,485,000	3,085,000	△ 2,122,480	962,520
福利厚生費	78,000	76,500	154,500	△ 106,296	48,204
通勤費	744,000	770,000	1,514,000	△ 1,041,632	472,368
採用費	0	0	0	0	0
教育費	0	0	0	0	0
業務委託費	513,000	1,053,000	1,566,000	△ 1,077,408	488,592
修繕費	84,000	0	84,000	△ 61,320	22,680
施設費	2,349,500	1,900,000	4,249,500	△ 2,923,656	1,325,844
支払保険料	59,000	0	59,000	△ 40,592	18,408
施設備品費	0	0	0	0	0
租税公課	73,500	3,000	76,500	△ 55,845	20,655
支払手数料	273,000	243,000	516,000	△ 376,680	139,320
諸会費	24,000	95,000	119,000	△ 81,872	37,128
寄付金			0		0
減価償却費		105,000	105,000	△ 72,240	32,760
雑支出			0		0
支出の部計	19,387,000	25,921,000	45,308,000	△ 31,309,664	13,998,336
経常収支	△ 7,420,000	△ 16,181,000	△ 23,601,000	27,425,664	3,824,664

平成28年度設備投資計画

(単位:円)

NO.	設備投資の内容	単価	個数	投資額	実施月	備考
1	臨海薬局監視カメラシステム	1,600,000	1	1,600,000	6	公益目的事業
2						
3						
4						
設備投資合計				1,600,000		